

kaori monchi

門地かおり

シヤシヤ馬  
ならし  
jyajyuma  
narashi





シヤシヤ  
馬うまならし



門地かおり

# jyajyauma narashi. contents



キスってどうしてたんだっけ	005
結局キスってどうしてたんだっけ	041
シヤシヤ馬ならし	053
シヤシヤ馬ならし ~愛の嵐の章~	099
シヤシヤ馬ならし ~合併合体合点の章~	137
シヤシヤ馬ならし ~から騒ぎ~	183
ひとりてできるもん。	220
おまけ1	225
シヤシヤ馬ならし ~まるで乙女な章~	229
シヤシヤ馬ならし ~馬の来る前の章~	269
シヤシヤ馬ならし ~三角形の章~	309
シヤシヤ馬ならし ~丸くおさまるで章~	385
おまけ2	427
カラカラ騒ぎ	430
おまけ3	437
おまけ4	442





今日は  
青カーン

だって君が  
制服なんだ  
もん

ホテル  
行けないじゃ  
ない

お外で  
エッチー

ナンパ日和りー

それとも  
恥かしくて  
出来ない  
かしら？

うっ  
ううんっ  
全然っ

とんでも  
ないっ

ばっかやるー  
青カーンなんて  
男のロマンよ  
鼻歌まじり

さつすが  
年上の女！

俺つて  
ついてるー

あら君  
細いのねえ

ええ!?  
そんなんっ

ガツカリ  
しちゃい  
ました

でも  
しびっ  
の

ううん  
その逆

すーごく  
可愛い  
コーフン  
しちゃう

うわっ  
うわっ


さすが  
大人!!

お姉さん  
久しぶりに

男に  
戻っちゃおっ  
かな

なぬ？

ギャギャ  
ならし



ギヤアアアアアッ

お姉<sup>ねえ</sup>さんも  
ついていた……

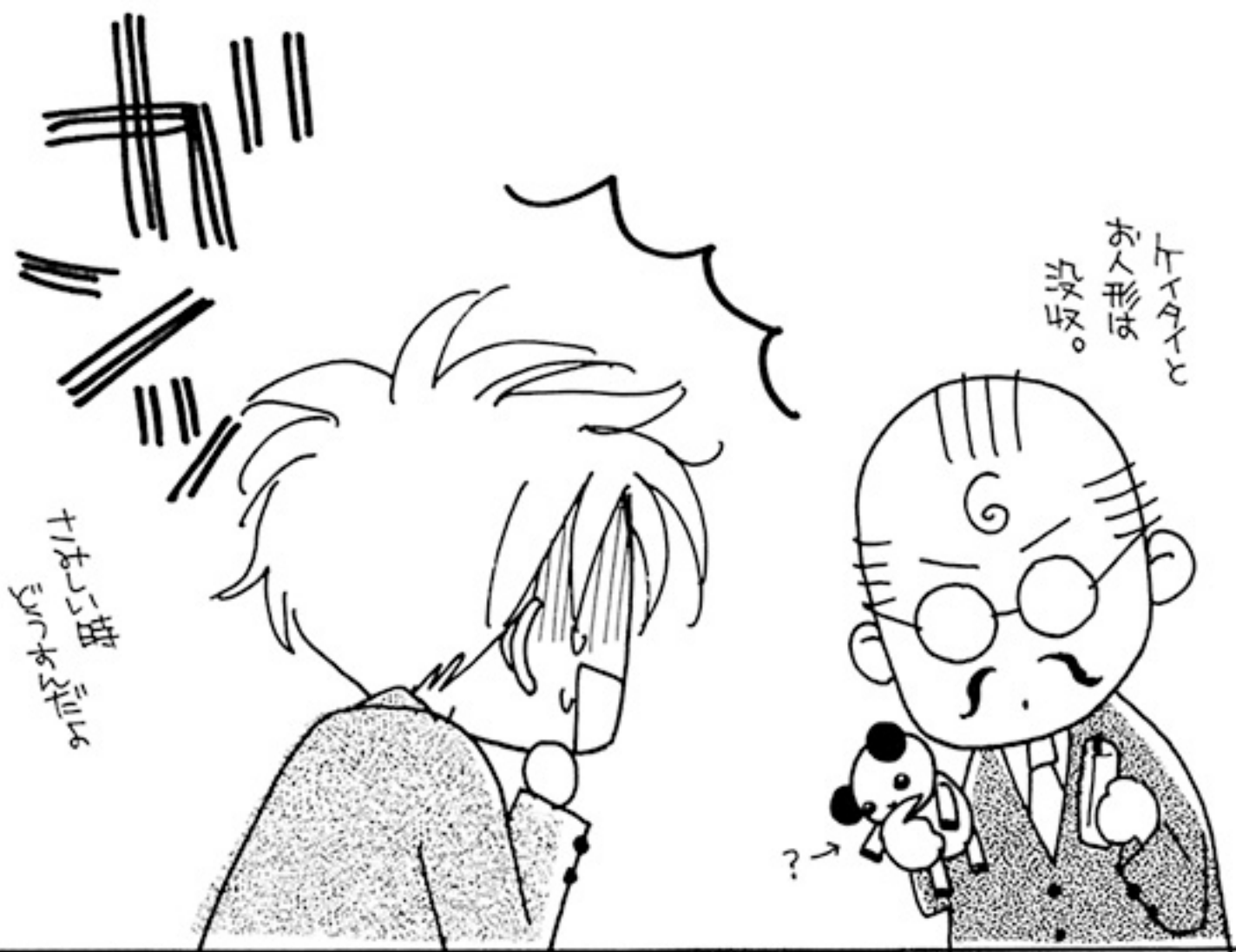
ならし



ジュンジュン

UMA★

おも  
思えばこれが…  
じんせいふ  
オイラの人生踏み外し  
はいっぽ  
第一歩だったのですー。





——最悪

俺はとつても  
可哀なやつ

昨晚未明

オカマに  
襲われ  
逃げだして

(結構されたぜ……  
俺は……)

逃げた先が  
交番で

あのねえ馬場くん  
補導なんて  
困るんだよ——

……  
制服着てりやあ  
そりゃー補導も  
されるよな……

もう少し君の  
お父上の立場を  
考えてね——

いや  
俺のマヌケ話は  
おいといて……

当然  
この寮でじっと  
してもらおう事  
になったから

キッ……

俺には  
悩みがで  
きました。





あー 驚いた  
オカマ...のおカゲ様で  
どいつもこいつも  
変態に見えるん  
ですけれど...

失礼だよ  
馬場くん

はあ...

オカマ...のおカゲ様で  
どいつもこいつも  
変態に見えるん  
ですけれど...

あ...  
いえ...ご  
ごめんなさい...

何です  
か?

先生...  
ここゴツイ人  
多くない  
すか...??

そこは本来  
体育科しか  
入寮させない  
からね

それを  
君のお父上  
から特別に

ちよと  
待て  
ほんじゃ  
ここは  
猛者ばつか!

襲われたら  
どーするよー

俺が襲われる  
程度の偶然...

やーつば  
いるやんけ!!

じゃ後は  
同室の子に  
まかすから

ちよと  
待て  
ほんじゃ  
ここは  
猛者ばつか!

襲われたら  
どーするよー

俺が襲われる  
程度の偶然...

やーつば  
いるやんけ!!

じゃ後は  
同室の子に  
まかすから

ちよと  
待て  
ほんじゃ  
ここは  
猛者ばつか!

襲われたら  
どーするよー

俺が襲われる  
程度の偶然...

やーつば  
いるやんけ!!

じゃ後は  
同室の子に  
まかすから

ちよと  
待て  
ほんじゃ  
ここは  
猛者ばつか!

襲われたら  
どーするよー

俺が襲われる  
程度の偶然...

やーつば  
いるやんけ!!

じゃ後は  
同室の子に  
まかすから



ホモ決定!!

—おいで

仲良く  
しよう。

わー  
言い方が  
ますます

ち、近付かない  
でくれ!!

俺……

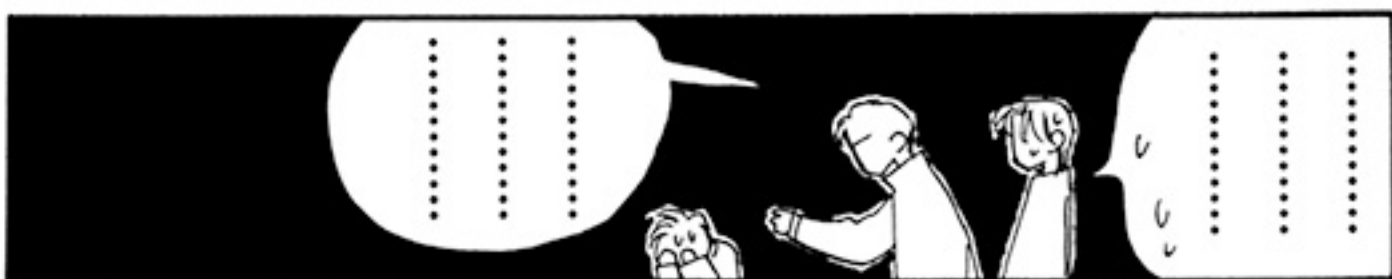
ダメなんだ

……!!

ホ……

ホ……ホ……

ホモは!!!



ビュー

——俺は  
黒沢って  
いうんだケド

さつきは  
ホモって言って  
くれて  
ありがとさん

——いいえ

……さつきは  
すいません

いろいろ  
ちよつと…  
錯乱してて  
……

あいつも  
利き腕で  
殴った訳じゃ  
ないから  
許してね

それで  
この扉の向こう  
がアンタと同室  
の三木くん

ええ…  
ええ…  
ええ…

俺が全部  
悪いん  
ですよ…

カッ

チャッ



いや...  
そんな事  
ないと思う  
ケド

まだ...  
大分  
怒ってるの？



.....  
.....  
.....  
すいま  
せん.....

.....  
.....  
さつきまで  
人の事  
ホモ呼ばわり  
したくせに



な...  
なんだよっ  
わかんない  
のかよっ  
.....  
アンタ  
あいつと  
友達なん  
だろ？

ちよつとよく  
解んないな



いや...  
あの人さ  
真面目だから  
元々あーゆー.....  
.....  
.....

.....  
怒って.....

あや...

.....怒って  
ないと思う  
ケド.....

多分.....

ハッ！  
ハッ！  
ハッ！



食事まで  
ヒマなら  
勉強したら？

.....  
.....  
ちよつと  
2人共

食堂

あー  
あー  
あー

おい

好きなのばかり採ると  
身体に  
よくない

バイク方式  
だからって

おい

おい



……  
です  
よね

あっはっは……



あ……  
どうも

……ま  
別に君は

スポーツしてる  
訳じゃないから  
いいんだケドね



おい

おや

おい

ヤロ……

黒沢  
お前  
ムカつく  
だろー？

俺らが  
イジメる  
必要ないか

なーんて  
同室が  
堅物の三木  
だかな

俺らなんか  
寮に入るのも  
大変なのに

普通科が  
反省室  
代わりに  
使うなよ

……？

そー  
そー

先輩  
三木は  
そんなコトする  
つもりないです

……  
多分

……











そうゆう  
訳にも  
いかない  
君なんで  
ここに入れ  
られたか  
考えろ



テメーの  
テンポにも  
ついてけ  
ねー

ほっとい  
て下さい



ダメだよ



まーま、  
2人共

まず  
少し  
落ちつい  
てから……



うるっ  
せ!

はな  
放せよ!

俺は  
アンタと  
いたく  
ないんだ



……!





三木——ッ  
おまっおもっつきり  
殴ったろー!?

利き手  
で——!!!

ど……  
どうして

どうして  
止めてくれな  
かったんだ……

こようゆう時こそ  
気を使ってくれ  
ないか……?

む……  
無茶苦茶  
言うなっ!!

——げ!  
氣イ失っちやっ  
てる!!!

こ……こんな事……  
こんな事するつもり  
なかったんだ……

少し……少し……  
こらしめようと  
しただけで……  
ひっこみが  
つかなく  
なって……

しっかりしろっ  
馬場くん!!  
しっかりっ!!

あ……  
……ああ  
……そうだよな

お前に  
悪気なんて  
ないよ……  
解ってる……

とりあえず  
今はする事  
あるから……

わかった!  
始末書  
だしてくる!

てめ  
違うだろ

ワァン!

ワァン!



今<sup>いま</sup>する事は

馬場<sup>ばば</sup>くんの様子<sup>ようす</sup>を心配<sup>しんぱい</sup>する事<sup>こと</sup>ですよ

三木<sup>みやぎ</sup>バカめ

三木<sup>みやぎ</sup>バカめ



ひが

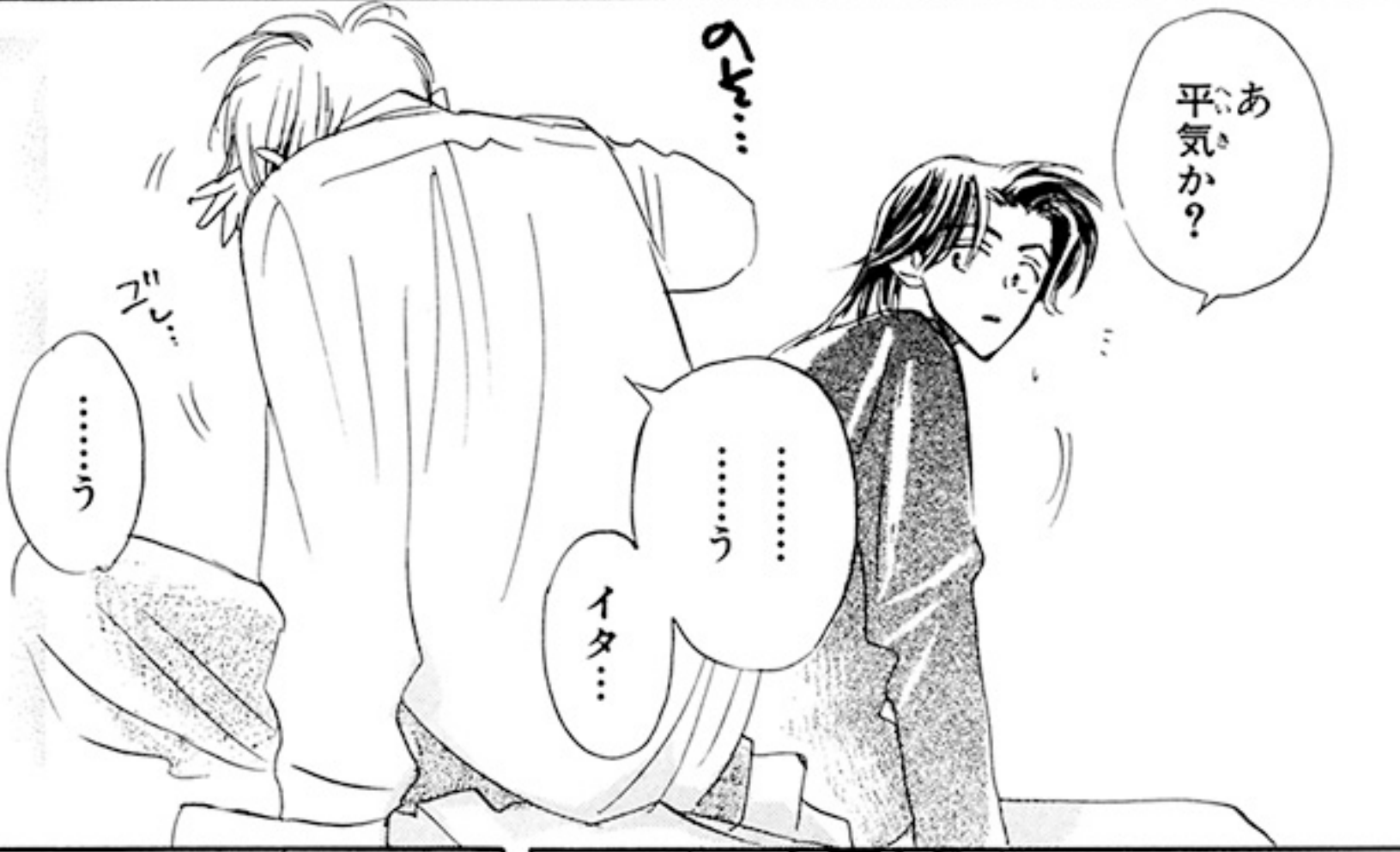


.....

.....



.....



あ、平気<sup>へいせい</sup>か？

.....

.....

イタ.....



うん うん

意外<sup>いがい</sup>と寂<sup>さび</sup>しん坊<sup>ばう</sup>だなあ

はいもう泣<sup>な</sup>かない

俺<sup>おれ</sup>一人<sup>ひとり</sup>.....

一生<sup>いっしょう</sup>懸命<sup>けんめい</sup>.....仲<sup>な</sup>良くしよう

.....したのに.....



——うっ.....  
なんで俺<sup>おれ</sup>.....  
こんなめに.....

そりや俺<sup>おれ</sup>が悪い<sup>わるい</sup>んです  
よ.....

あ——  
うんうん  
お前<sup>おまえ</sup>可哀<sup>かわい</sup>そう  
だよね——

うっ.....  
うっ.....  
うっ.....



ズッ  
ズッ

……  
う……

ズッ

……でも  
三木も悪気  
あった訳じゃ  
ないから……  
あいつ……  
なんてーか  
不器用なトコ  
あるから……

……



……三木を  
許して  
くれるだろ

カッ

ゆる  
許すかいっ！



てっめ……

お前だって  
悪いじゃ  
ねーか……

あいたたたた……



……

！

あ



……  
うん……  
許してなんて  
言えないよ……

三木……

ゆる……許すとかー  
許さないとかー  
なくて……

俺も悪いん  
だから

き……気にすんな！



げ……

……

あ……